

『ヒコロヒー、紫煙のあとがき。』  
2026年日本民間放送連盟賞 近畿地区審査会  
バラエティ部門 審査員特別賞 受賞



2026年5月9日に放送した『ヒコロヒー、紫煙のあとがき。』が、日本民間放送連盟賞近畿地区審査会のバラエティ部門において、審査員特別賞を受賞しましたのでお知らせいたします。

<バラエティ部門 審査員特別賞>

『ヒコロヒー、紫煙のあとがき。』

2026年5月9日(土)深夜1時28分～1時58分(関西ローカル)

<出演>

ヒコロヒー

<番組内容>

この番組では、大阪・関西万博を機に取り締まりが強化され、喫煙者に厳しくなった大阪で今もなお喫煙する人に密着します。

ヒコロヒーはなんばにあるOCAT(大阪シティエアターミナル)5階の喫煙所、住吉大社駅の西にある住吉公園の喫煙所に来る喫煙者の人生を、VTRを通してのぞき見します。

48歳で煙草デビューした女性やパチンコに負けた男性、仲良し老夫婦ひき逃げに遭い片足を失った男性など様々な人生に触れたヒコロヒー。自身の喫煙所エピソードを交えながら感想を語り、「ぼろっと話してくださる方が多い気がします。喫煙所はちょっと防具を脱ぐみたいなの…防具を脱いで煙草を吸う感じ。一本の煙草でその人の生きてきた片鱗をみせてもらった」と話しました。

以上  
本件問い合わせ先:コンプライアンス局広報部